



## 進路実現にむけて…

1年生は入学、2・3年生は進級おめでとうございます。私は、今年度、進路指導を担当することになった、橋本綾一です。どうぞよろしく申し上げます。

3年生には、あらゆる行事に、『最後の』という言葉が付きまします。最後の大会、最後の山桜祭、最後の合唱コンクール等々…。

しかし、3年生にとって『初めての』という言葉がつくものがあります。それが『受験』です。誰もが初めてのことは不安に思うものです。だからこそ、この一年間は、進路についてよく考え、相談することを大切にしてほしいと思います。1・2年生も高校受験はまだ先のこと、と思わずに、この1年、自分の進路についてよく考えてみてください。私は、みなさんを少しでもサポートできたらと考えています。玉川中が一丸となって、進路実現にむけて頑張っていきましょう。



「進路を考える」ということは、「高校に入学すること」だけが目的ではありません。高校での学校生活や高校卒業後の進路も考えなくてはなりません。学力だけで高校を選ぶのではなく、自分の将来の職業を考えて高校を選んだり（農業に携わりたいから農業高校に行くなど）、目標をもとに高校を選んだり（甲子園に出たいから〇〇高校に行くなど）することが大切です。



そして、進路の考え方次第で、勉強の質・量が変わってきます。ただなんとなく偏差値の高い高校に行きたいと考えるよりも、例えば「弁護士になりたい。そのためには司法試験に合格しなければならない。合格するためには、法学部が有名な大学に進学したい。そのためには、大学受験の指導をしてくれる高校に進みたい。」と考える方が勉強にも身が入ると思います。

また、高校へ進学せずに、就職する（料理人になったり、競馬のジョッキーになったり、タカラジェンヌになるなど）という選択もあります。現在の日本では、高校の進学率が95%を超えているようですので、周囲とは違う道を選択するということが不安も大きくなると思いますが、一生懸命考えて選択した進路なら、続けることができるのではないのでしょうか。

進路を考える上で大切なことは、

- ①相談すること…ひとりで悩まずに、周りの大人に相談してください。きっといい考えが浮かぶと思います。
- ②考え、悩むこと…「悩む」というのは、それだけ本気に考えているということです。先生たちはみんな、みなさんを応援しています。
- ③目標を持つこと…カーナビも、ゴールがあるからいろいろな道筋を提供してくれます。みなさんもゴールがあれば、前に進んでいけるはずですよ。

保護者の皆様、今年1年、進路の情報をこのような形で提供していると考えています。全職員で生徒たちの進路を全力でサポートしていきます。何か不明なことがありましたら、学校までご連絡ください。これから、どうぞよろしく申し上げます。

